

令和8年度茨城県水戸生涯学習センター社会教育主事講習実施要項

1. 目的

本講習は、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第9条の5の規定及び社会教育主事講習等規程（昭和二十六年文部省令第十二号、令和七年文部科学省令第十八号）に基づき、文部科学大臣から委嘱を受け、社会教育主事となりうる資格を付与すること、社会教育士の称号を付与すること、また、社会教育人材としての資質向上を目的に実施します。

2. 講習を行う機関名 茨城県水戸生涯学習センター

3. 講習の期間及び実施方法等

- (1) 期間 令和8年7月21日（火）～8月14日（金）
- (2) 実施方法及び会場
 - オンライン形式：受講者の職場や自宅等
 - 対面形式：茨城県水戸生涯学習センター（茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎3階）
電話番号 029-228-1313

4. 講習を行う科目名、単位数、内容・テーマ等 別紙のとおり

5. 受講予定者数 60名程度

6. 受講資格

「社会教育主事講習等規程」（昭和二十六年文部省令第十二号、令和七年文部科学省令第十八号）第2条各号のいずれかに該当する方

- 第1号該当者：大学に2年以上在学して62単位以上を修得した者、高等専門学校を卒業した者
- 第2号該当者：教育職員の普通免許状を有している者
- 第3号該当者：短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- 第4号該当者：2年以上、社会教育主事補、司書・学芸員等、社会教育に係る業務に従事している者 他
- 第5号該当者：4年以上、学校の教職員、専修学校の校長及び教員、少年院又は児童自立支援施設において教育を担当する職にあつた者
- 第6号該当者：文部科学大臣が上記に掲げる者と同等以上の資格を有すると認めた者

7. 受講者の選定

受講者は、令和8年度茨城県水戸生涯学習センター社会教育主事講習運営委員会の議決を経て、選定します。

8. 受講の申込み

- (1) 申込方法及び書類提出方法（各都道府県教育委員会を通した申込となります。）

ア 茨城県在住の方

茨城県在住の受講希望者は5月8日（金）17:00 必着で、「8.（2）提出書類等」のうち、必要な様式等のデータを茨城県教育庁総務企画部生涯学習課にメールで提出してください。

【提出先メールアドレス】

shogaku1@pref.ibaraki.lg.jp

イ 茨城県外在住の方

茨城県外在住の受講希望者は5月8日（金）17:00 必着で、「8.（2）提出書類等」のうち、必要な様式等のデータを居住地又は勤務地の都道府県の教育委員会へメールで提出してください。

※ 各様式等の提出先については、以下の文部科学省ホームページに掲載されている各都道府県担当課にお問合せください。

【文部科学省ホームページ】

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/gakugei/syujji/mext_01148.html

(2) 提出書類等

- 各様式については、茨城県水戸生涯学習センターホームページからダウンロードしたものを使用してください。
【茨城県水戸生涯学習センターホームページ】
<https://www.mito.gakusyu.ibk.ed.jp/>
- 各様式については、提出書類一覧に記載がある【提出データ形式】にて、所管する都道府県教育委員会に提出してください。
- 写しを提出する場合の「原本証明」は不要です。
- 各証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合には、「戸籍抄本」等の証明書類を併せて提出してください。

(提出書類一覧)

提出書類 省令第2条の 受講資格	ア	イ			ウ	エ	オ	カ
	兼 社会教育主事講習受講申込書 単位修得認定申請書(様式1)	卒業証明書	基礎となる教員免許状の写し 又は 教育職員免許状授与証明書	所属長の勤務証明書(様式2)	社会教育主事講習 単位修得証明書(様式3)	戸籍抄本等	推薦状(様式4)	チェックリスト(様式5)
第1号該当者	◎	◎			○	○	○	※
第2号該当者	◎		◎		○	○	○	※
第3号該当者	◎	◎			○	○	○	※
第4・5・6号該当者	◎			◎	○	○	○	※
提出データ形式	Excel	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF	

◎・・・必須 ○・・・該当者は提出 ※ チェックリストは申し込みの際、セルフチェック用としてお使いください。

なお、以下の推薦区分のいずれかに該当し、都道府県・市区町村の長又は教育長からの推薦状がある場合、受講者選考において優先されます。

- 社会教育主事としての発令を予定している者（3年以内）
- 地域全体の社会教育の振興の中核を担う者（社会教育士）

(3) 各都道府県教育委員会は、提出された各様式等について受講資格の有無を十分調査の上、受講資格があると認めた方を一括し、受講者名簿を添えて、5月15日（金）までに茨城県水戸生涯学習センターに送付してください。

※ 当センターで書類データを受講者から受け取りましたら、受理日を含む2日以内（休所日を除く）に受付した旨のメールを送信します。確認メールが届かない場合、受理できていない場合がありますので、速やかにご連絡ください。

(4) 定員を超えた場合は、当センター運営委員会内規及び抽選にて選考いたします。受講者選考結果については、各都道府県教育委員会及び申込者本人に6月下旬を目途にメールでお知らせします。

9. 開講式及び対面形式初日の参集時間等

(1) 開講式 ※オンライン形式で実施

日 時 令和8年7月21日（火）10:00（9:45から入室可能）

場 所 職場や自宅等

(2) 対面形式初日の参集時間等

日 時 令和8年8月3日（月） 8:40（受付8:15～8:30）

場 所 茨城県水戸生涯学習センター（茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎3階）

10. 講習科目の代替及び分割受講

講習全体をとおした関連性や受講者同士のつながりの醸成という観点から、新たに資格を得ようとする方（4科目受講者）の受講を前提としてプログラムを構成しています。科目の代替及び分割受講を希望される方の申し込みも可能ですが、定員を上回った場

合には、4科目受講者を優先することとします。また、本講習では業務や私事都合による欠席を認めていません。業務等に影響を受けず、受講に専念できるよう事前に調整願います。

11.修了の認定

本講習の全科目を履修し、所定の単位を修得した方には、「修了証書」を交付します。

12.受講に要する経費

受講料は徴収しません。ただし、教材等に要する経費及び各種手数料・受講に要するパソコンやネットワーク接続に関する費用は、受講者の負担とします。

本講習において使用するテキストは次のとおりです。

受講科目に関わらずに使用するテキスト

『生涯学習・社会教育行政必携』（令和8年版）

生涯学習・社会教育行政研究会/第一法規株式会社/6,270円（税込）

生涯学習概論で使用するテキスト

『三訂 生涯学習概論』原義彦/株式会社ぎょうせい/2,500円＋税10%

社会教育経営論で使用するテキスト

『社会教育経営論』浅井経子/株式会社ぎょうせい/1,700円＋税10%

生涯学習支援論で使用するテキスト

『生涯学習支援論』清國祐二/株式会社ぎょうせい/1,400円＋税10%

社会教育演習で使用するテキスト

※以下のサイトからダウンロードを行ってください。

①『社会教育計画策定ハンドブック計画と評価の実際』

<https://www.nier.go.jp/jissen/chosa/handbook1-23.htm#researchHB-231>

②『社会教育推進のPDCAサイクルを確立するために必要とされる評価指標の在り方に関する調査研究報告書』

https://www.nier.go.jp/jissen/chosa/rejime/2014/02_all.pdf

③勤務地等の社会教育・生涯学習振興に関する計画等

13.その他

- （1）受講決定後、講習までに「オンライン形式の講習接続確認テスト」を実施します。詳細は受講決定通知時に送付する「受講上の注意」にてお知らせします。
- （2）自然災害等によっては、予定を変更し全日程オンラインに切り替えて実施する場合があります。また、施設等の都合により講習の時間が変更となる場合があります。その場合は、別途メール等でお知らせします。
- （3）本講習では、体調不良などで医師の診断書がある場合であっても、基本的にオンデマンド対応や録画の提供は行っておりません（受講者による録画・録音は禁止しています。）。
- （4）オンライン講義の場合、受講状況の確認のため必ずカメラをオンにして受講していただきます。長時間の離席や講習とは関係ない作業が確認できた場合は、単位認定を行いません。
- （5）インターネットに常時継続・安定して接続できるブロードバンド環境が必要です。Zoomの映像や音声、動画の映像及び音声が入り切れることなく出力される環境が必要です。また、パソコンは、Webカメラ・マイクを有する機器にしてください。
- （6）ご自身が受講する場所で確実に閲覧可能なメールを登録してください。キャリアメールや職場のメール等はお控えください。また、@mito.gakusyu.ibk.ed.jpからのメールが受信できるようにドメイン設定をしてください。受講申込後は、メールアドレスの変更はできませんので、十分ご注意ください。
- （7）提供された個人情報、本講習の運営にのみ使用し、第三者への開示、譲渡、貸与は行いません。但し、受講申込書にて個人情報の提供に同意された場合は、自治体からの継続的な学習機会に関する情報提供や各自治体を実施する事業への協力依頼をお願いするために、**氏名・所属・提供可能な連絡先**に限って教員・行政職員等は勤務先の都道府県教育委員会へ、一般の方はお住まいの都道府県教育委員会へ情報提供をする場合があります。また、水戸生涯学習センターが講習の運営以外にも、上記項目に限って、継続的な学習機会に関する情報提供等に活用する場合があります。
- （8）講習に関するお問い合わせは、以下の宛先に電子メールにてお願いいたします。
 - ・茨城県水戸生涯学習センター 社会教育主事講習窓口
 - ・電子メール mito.syujikousyu@mito.gakusyu.ibk.ed.jp

(別紙)

令和8年度社会教育主事講習日程表

Table with 10 columns: 科目名, 単位数, 月日, 時間, 時間数, 内容・テーマ, 講師予定者の職・氏名, 実施方法, 認定方法, 備考. Rows include topics like '生涯学習の現代的意義' and '生涯学習センターの機能と役割'.

小計 30.0

Table with 10 columns: 科目名, 単位数, 月日, 時間, 時間数, 内容・テーマ, 講師予定者の職・氏名, 実施方法, 認定方法, 備考. Rows include topics like '社会教育行政と地域づくり' and '社会教育施設の経営戦略'.

小計 30.0

Table with 10 columns: 科目名, 単位数, 月日, 時間, 時間数, 内容・テーマ, 講師予定者の職・氏名, 実施方法, 認定方法, 備考. Rows include topics like '学習支援に関する教育理論' and '参加型学習とファシリテーション'.

小計 30.0

科目名	単位数	月日	時間	時間数	内容・テーマ	講師予定者の職・氏名	実施方法	認定方法	備考
社会教育演習	2	8/6 (木)	12:40-15:50	3.0	社会教育主事及び社会教育士の職務の実際	茨城県教育庁総務企画部生涯学習課 社会教育主事 新木 圭彦 茨城県県北生涯学習センター センター長 志摩 邦雄 水戸市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 石井 浩司 国立研究開発法人理化学研究所 田中 香織	参集	振り返しシート	
		8/6 (木)	16:00-17:30	1.5	現地研修①事前オリエンテーション	水戸生涯学習センター 社会教育主事	参集	振り返しシート	
		8/7 (金)	8:40-11:50	3.0	現地研修②県立歴史館	茨城県立歴史館職員 管理部広報・普及課長 塩 厚宜	参集	振り返しシート	
		8/7 (金)	12:40-15:50	3.0	現地研修③水戸生涯学習センター	水戸生涯学習センター 社会教育主事	参集	振り返しシート	
		8/7 (金)	16:00-17:30	1.5	現地研修④ふりかえり	水戸生涯学習センター 社会教育主事	参集	振り返しシート	
		8/12 (水)	8:40-17:30	7.5	事業計画立案の実際	水戸生涯学習センター 社会教育主事	参集	振り返しシート	
		8/13 (木)	8:40-17:30	7.5	事業計画立案の実際	水戸生涯学習センター 社会教育主事	参集	振り返しシート	
		8/14 (金)	8:40-11:50	3.0	事業計画立案の実際	水戸生涯学習センター 社会教育主事	参集	振り返しシート	

小計 30.0

総計 120.0